猪名川町立大島小学校　学校だより

大　野　山

平成28年9月号No.35
http://oshima-es.inagawa.andteacher.jp/

大島小学校創立記念日にあたり

　先日学校からの創立記念日のお知らせを読んでいただけたと思いますが、改めて大野山でも紹介したいと思います。

明治	６年１１月１４日	**大島小学校創立**（島村：誓覚院）
		柏原小（柏原村：西光寺）
	１１年　４月　１日	猪名川小学校と改称
		柏原・栃原・木津の３小学校合併
		柏原支校・清水東村支校設置(明治14年?)
	１８年　８月	柏原小学校設置(明治20年柏原簡易小学校誕生?)
	２５年１０月　１日	猪名川尋常小学校と改称
		柏原小学校と合併
		創立記念日と定める
	３３年　５月２４日	六瀬第二小学校と改称
	３６年　４月	六瀬第二尋常高等小学校と改称
大正	１１年　７月１８日	校舎改築
昭和	１６年　４月　１日	大島国民学校と改称
	２２年　４月　１日	柏原分教場　１～４年生通学
		大島小学校と改称
	３０年　４月　８日	柏原分教場校舎改築
	４４年　５月２９日	本校校舎鉄筋３階建完成
	４４年　９月　１日	柏原分教場　本校に統合
	４８年１０月　１日	創立１００周年記念式典
	５４年　９月　１日	２５メートルプール完成
	６０年　３月１６日	体育館完成
	６１年１１月　７日	新運動場及びゆりの樹橋完成開通
	６３年　３月３０日	新東校舎完成・中庭及び校門改修工事完了
平成	４年　４月２５日	大規模改造工事完了・校舎増築工事完了
	１４年　８月３１日	東校舎東側駐車場及び緑地帯整備完了
	１９年　４月　５日	木造校舎（特別棟）施工式
	１９年　７月２３日	西校舎解体工事開始
	２０年　３月３１日	西校舎跡地に駐車場及び小運動場整備完了
	２８年１０月　１日	創立１４３周年

　創立記念日を機会に長い大島小学校の歴史を振り返るのも興味あるところです。

　柏原や清水東にも学校（支校・校舎）があったこともわかるし、学校の名前が何度も変わっていることもわかります。猪名川町史にも記述があります。図書館などで借りることもできるのではないでしょうか？

　「国民学校」というような名称からは、戦前の社会を反映していたことなども想像できます。戦後の民主化政策の下、教育基本法が制定され名称も今の「大島小学校」になりました。

　先日保護者の方々といっしょに運動場の草引きをしている時に話題になった「新運動場（今の運動場）」は昭和61年に完成していたんですね。地域の方々も造成に関わっていらっしゃったという話も出ていました。

　この大野山を読まれているみなさんは、どの時代のどの校舎の思い出が印象に残っていますか？　昭和44年頃までは柏原にも校舎があったようですから、ひょっとしたら、通われていた方もいらっしゃるのではないかと思います。ちなみに私の通っていた小学校（現：丹波市立中央小学校）も明治６年の創立です。１００周年の時に４年生でしたが、全員に記念品をもらったのを今でも覚えています。

　また、手元にある資料からみると、昭和61年の大島小学校の子どもの数は２２４人。一番多かったのは、平成7年の３４４人。そして今、平成２８年は６２人。一番多かった頃の、おおよそ５分の１の児童数になっています。

　今はなくなっていますが、昭和２７年６月９日が大島幼稚園の創立記念日、となっていて、小学校に併設されたいたようです。そして平成７年４月に六瀬幼稚園へと独立したようです。

　時代とともに変わり続ける学校。それに伴い、学習の内容や方法も変わり続けます。今ではタブレットや電子黒板などのICT機器を使う授業もあるし、アクティブラーニングという考え方も広まっています。小中一貫教育があったり、保護者代表や地域住民の代表らが運営する学校運営協議会が中心になるコミュニティスクールなど、学校の仕組みも時代の変化に対応して変わっていきます。

　授業の中身や使う教具、学校の仕組みが変わっても、私たちがめざすところは、豊かな心をもち、目標に向かって取り組める子たちを育てることであり、大島の伝統の五徳づくりが基本だと考えています。

　創立記念日を前に以上のようなことを考えました……

　　それにしても、運動会の天気が気になります

あいうえおおしま小学校のお話